

今年度JAあきた白神管内で行った除草剤試験の紹介

1、イザナギフロアブル

イザナギ[®] フロアブル



(5月14日田植、5月14日田植同時処理、6月26日撮影)

●特長

- ◆新規有効成分「トリアファモン」を含有し、ノビエ3.5葉期まで使用可能です。
- ◆SU剤抵抗性、難防除多年生雑草、ほふく性雑草（イボクサ、キシウスズメノヒエ）にも有効です。
- ◆イネに対する安全性が高く、田植同時処理が可能です。
- ◆無人航空機による散布に対応。
- ◆大型包装規格（2L）あり。

●このような方にお勧めです

- ・ノビエやオモダカ・シズイが多く、困っている方。
- ・田植同時処理で散布している方。
- ・薬害を気にされる方。

●試験結果について

・新規有効成分「トリアファモン」を含む一発除草剤としての除草効果と薬害の有無および普及性について試験いたしました。試験薬剤はノビエに対し特に長い残効性が確認されました。高葉齢（3.5葉）のノビエや難防除多年生雑草、ほふく性雑草（イボクサ、キシウスズメノヒエ）などの特殊雑草にも効果があり、水稻への安全性も高く、薬害も見られませんでした。移植時または移植直後から使用でき、無人航空機（無人へり、ドローン）での散布も可能です。

ツイゲキ[®]



(5月20日田植、6月18日散布、7月2日撮影)

2、ツイゲキ1キロ粒剤（中・後期剤）

●特長

- ◆新規有効成分エフィーダ（フェンキノトリオン）を配合した3成分の中・後期除草剤です。
- ◆後発生や、取りこぼした幅広い雑草に対して高い除草効果を示します。
- ◆4葉期までのノビエに高い効果を示します。
- ◆花茎が抽出し始めたホタルイや高葉齢の難防除多年生雑草（オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ）にも高い効果を示します。
- ◆湛水散布が可能で、落水せずに散布できます。

●このような方にお勧めです。

- ・毎年一発除草剤を使用しても雑草をとりこぼす方。
- ・落水散布で使用する中・後期除草剤が使用出来ない方。

●試験結果について

・新規白化成分「フェンキノトリオン」を含む3成分の中後期剤としての殺草効果と薬害の有無および普及性について試験いたしました。試験薬剤は4葉期のノビエや管内で問題になっているホタルイ、コナギ、オモダカなど幅広い草種の水田雑草に対して優れた効果が見られました。また、試験薬剤は湛水散布で使用できるので、落水して使用中後期剤（バサグラン粒剤）など、散布後に降雨があると効果が劣るよう圃場での使用が適しております。一発処理剤で取りこぼした後発雑草対策としてご検討下さい。

※詳しい使用方法については、経済課または営農指導員までお問い合わせください。

